

小川新理事長 「地域に貢献」

総代会

大垣西濃信用金庫は16日、総代会を大垣市万石の大垣フォーラムホテルで開いた。

総代123人のうち93人(代理1人)が出席、30人が書面決議を行った。議事では剰余金の処分案など2議案を可決した。

栗田順公理事長は地元企



大垣西濃信用金庫の総代会であり、新理事長の小川章氏
大垣市万石、大垣フォーラムホテル

業の業況は改善傾向にあるものの、物価高の影響で収益は厳しい状況が続いているとし「お客さまに寄り添った訪問活動、課題解決に向けた適切な提案をする」とが当金庫の使命」と語った。

総代会終了をもって就任する新理事長の小川章氏は「積み重ねた経験と知見、信金業界の全国ネットワークを最大限活用し、地域経済や社会に貢献したい」と語った。

(宮本 寛)